



地域福祉 サポーター通信

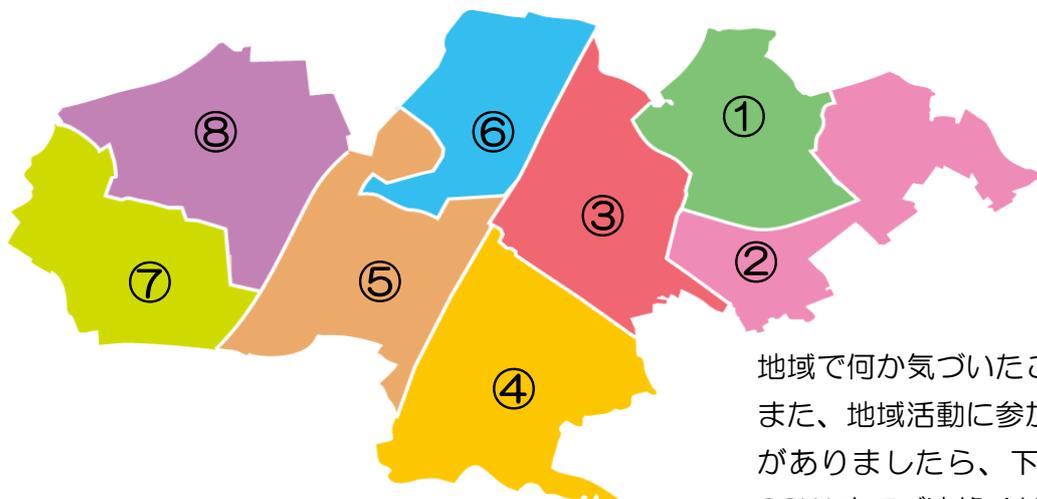
2020. 6月

Vol. 10

今年度も、社会的孤立のない地域社会を実現していくために、つながり・支えあいについて皆さんと一緒に考え、行動していきたいと思います。

“おたがいさま”のあたたかい気持ちをもちながら、今後も一緒に取り組んでいきましょう。

令和2年度コミュニティソーシャルワーク（CSW）実施体制



地域で何か気づいたことや困ったこと、また、地域活動に参加したいなどの希望がありましたら、下記の各圏域担当のCSWまでご連絡ください。

① 菊かおる園圏域（区民ひろば西巢鴨第一内）

担当地域：巢鴨 3～5 西巢鴨 1～4 北大塚 1,2

電話：03-6845-0148

担当：宇田・川人

⑤ 豊島区医師会圏域（区民ひろば西池袋内）

担当地域：西池袋 1～5 池袋3 目白 3～5

電話：03-6866-2950

担当：鈴木（康）・室岡

② 東部圏域（区民ひろば南大塚内）

担当地域：駒込 1～7 巢鴨 1,2 南大塚 1～3

電話：03-6861-2930

担当：森田・山本

⑥ いけよんの郷圏域（区民ひろば池袋内）

担当地域：池袋 1,2,4 池袋本町 1～4

電話：03-6864-2930

担当：渡邊・行舎

③ 中央圏域（区民ひろば朋有内）

担当地域：東池袋 1～5 上池袋 1～4 北大塚 3

電話：03-6844-3643

担当：所・小倉

⑦ アトリエ村圏域（区民ひろば富士見台内）

担当地域：長崎 2～6 南長崎 1～6

電話：03-6843-2930

担当：高梨・井上・佐々木

④ ふくろうの杜圏域（区民ひろば高南第二内）

担当地域：南池袋 1～4 雑司が谷 1～3 高田 1～3 目白 1,2

電話：03-6890-2950

担当：岸波・熊谷

⑧ 西部圏域（区民ひろば千早内）

担当地域：長崎 1 千早 1～4 要町 1～3 高松 1～3 千川 1,2

電話：03-6685-9930

担当：野口・多村・小出



《クラフトマスクで地域をつなぐプロジェクト》

豊島ボランティアセンターから、新たなプロジェクトが始動します！

その名も・・・**～クラフトマスクで地域をつなぐプロジェクト～**

募集しているマスク

- てづくりであること
- 洗濯できる素材であること

上記2点を満たしていれば、作り方や形は問いません。

サイズも大人用、子ども用、大きめ、小さめ、いずれも大歓迎です。

集まったマスクは、区内で活動している福祉団体や施設、来所された方にお配りします。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします！



【送付・持ち込み・問合せ先】

豊島ボランティアセンター

クラフトマスクで地域をつなぐプロジェクト 担当：三枝・金原

〒170-0013 豊島区東池袋 1-39-2 豊島区役所分庁舎 4階

TEL：03-3984-9375 FAX：03-3981-2946

Mail：tomonii@t.toshima.ne.jp

※恐れ入りますが、送料はご負担いただきますようお願い申し上げます。

いろいろな形で、誰でも参加できます！

- 自宅でできる活動として協力⇒**製作者登録**
- マスクの配布拠点・販売拠点、商店街との連携⇒**取扱者登録**
- プロジェクトを経済的に支援する⇒**寄付**
- 情報発信（SNS等でのシェア）で応援する⇒**情報発信**



材料のご寄付も大歓迎です！
布、ひも、糸等、マスク作成に必要な
各種手芸材料をお待ちしています！

このプロジェクトが、今後もさまざまな形で広がっていけばと思っています。
皆さまの協賛、ご参加お待ちしております。

《 新型コロナウイルスにより生活資金や家賃の支払いにお悩みの方へ 》

以下のような貸付・給付制度があります！
身近で困っている方がいらっしゃいましたら、ぜひご案内ください！！



■減収・休業・離職された方へ、資金の緊急貸付

①緊急小口資金

- ・貸付額20万円以内（無利子、保証人不要）
- ・緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、少額の費用の貸付を行います。（申請から交付まで15日程度）

例えばこんなとき

『新型コロナウイルス感染症の影響を受け、仕事が休業となったため緊急小口資金を申込みました。』

②総合支援資金

- ・二人以上世帯：月額20万円以内、単身世帯：月額15万円以内
- ・生活再建までの間に必要な生活費用の貸付を、原則3か月以内で行います。

例えばこんなとき

『先日、緊急小口資金の申し込みをして20万円借り入れました。生活の立て直しをしようと思いましたが緊急事態宣言の延長もあり新しい仕事も見つからず、日常生活の維持が困難となったため総合支援資金を申込みました。』



二次元コード

◇問合せ・申込先：①②豊島区民社会福祉協議会（電話03-6388-5017）

http://toshima-shakyo.or.jp/contents/shikin_kashitsuke.html

■失業等で住居に困っている方へ、家賃相当額の給付

住居確保給付金

離職・休業等に伴う収入の減少により、住居を失うおそれが生じている方々について、原則3ヶ月、家賃相当額を自治体から家主さんに支給します。（世帯人数等によって、支給額の上限があります。）



二次元コード

◇問合せ・申込先：くらし・しごと相談支援センター（電話03-4566-2454）

<https://www.city.toshima.lg.jp/164/jiritsu/2004171137.html>

《 CSW 妊娠・子育て中の困りごと・悩みごとメール相談 始動! 》

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、通常とは異なる生活に戸惑いやストレスを感じている方も多い中、ある妊婦の方からCSW宛に「人と会えない状態が続いており、とても不安に感じている」という一通のメールがきました。

これをきっかけに、コロナ禍で困りごとや不安を抱えている方は他にも多くいるのではないかと考え、妊娠・子育て期を安心して過ごすお手伝いができるように、妊婦・子育て世代向けにメール相談を行うことになりました。

皆さまの近隣に、妊娠中の方や子育て中の方がいらっしゃいましたら、ご周知頂きますようお願いいたします。



二次元コード

チラシをご所望の方は、CSW へご連絡ください

妊娠・子育て中の困りごと・悩みごと、 コミュニティソーシャルワーカーに話してみませんか？

コミュニティソーシャルワーカー (CSW) は社会福祉士等の資格を持った専門職で、全世代を対象としたご相談をお受けしています。
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、母親学級やサロンの中止が相次ぎ、妊娠中の方や子育て中の方が一人で不安や悩みを抱えているのではないのでしょうか。
CSWが行っている「暮らしの何でも相談」では、妊娠・子育て中の方の相談もお受けしています。また、CSWにも働きながら子育てをしているパパ・ママがいます。
現在のお気持ちを話してみませんか？

相談相手がいなくて
心細い...

どこに相談したら
いいかわからない

話だけでも
聞いてほしい

子育てと介護の
両立が大変

誰かに相談するだけでほっと気持ちが
楽になるかもしれません

コロナの影響で
経済的に困っている

ワンオペ育児が大変

ひとりの時間が作れず
心の余裕がない
など...

相談は無料！
何度でも！

- ・不安な気持ちに寄り添います
- ・情報をお伝えし、必要な機関におつなぎします
- ・外国の方には、やさしい日本語で対応します

【相談方法】

二次元コードを読み込み、ページ下部「問合せ」の「メールでのご相談はこちら」メールフォームよりご相談ください。

読み込めない方はこちら：<http://toshima-shakyo.or.jp/contents/csw.html>

※難しい方は、下記メールアドレスに氏名、住所(〇丁目まで)、相談内容をご記入の上送付ください。いつでもご連絡ください。お返事には数日かかる場合がございます。

お問合せ 豊島区民社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーク担当
メール csw_toshima@a.toshima.ne.jp
電話 03-3981-4392



新型コロナウイルスはいまだ終息せず、地域福祉サポーターの皆さまも感染防止に大変な努力をされていると存じます。

現在、CSWも感染予防に細心の注意を払いながら、個別支援、地域支援活動などの業務を行っております。

災禍の中ではありますが、地域のつながりを絶やさないためにも、皆さまと共に出来ることを考え、この苦難を乗り越えていきたいと思っております。

私共で何かお役に立てることがございましたら、遠慮なくお申しつけ下さい。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆さまのご健康をお祈りいたします。

CSW 一同

